

4-4



先遣部隊

機密第〇四一七三〇番 四分ノ二三三

先遣部隊綜合情報第五一號

二日夜一部海安敵兵力真榮田ニ上陸金武ニ進出セル算アリ

三日二〇〇〇西岸南下主力ハ伊佐ニ東岸迂回部隊ハ久場崎ニ進シ兩

地トノ連結線ニテ激戦中ナリ

四日沖繩本島周邊ノ敵情不明ナルモ西岸上陸地點沖及那覇沖ニハ多

數ノ自船行動シアルモノト認ム、航空隊ハ五日夜瀨戸崎沖泊地ニ

機首ヲ敷設六日在泊艦船ヲ強襲ノ豫定

通二八二八二八九
通二九三〇二九三一

呂一三(五二九五)六〇日

山下・泰河江(言)日

緊急 符

4

二北飛行場小型機二機着陸神山島觀測機一機離陸波嘉敷島南東岸ニ一
 五〇〇米三〇〇米ノ飛行場造成中
 哨戒飛行機從來ノ外新ニ四二五〇K八〇八〇Kヲ使用中呼出符號〇
 〇V四四一機母V九四六V四六四V(哨戒機)
 三久米島ノ目視ニ依レバ四日〇六二〇渡名喜島座間味島間敵機二隻巡
 洋艦五隻驅逐艦一三輸送船二〇遊弋中
 陸軍情報ニ依レバ慶良間列島方面在泊輸送船ハ概ネ空船ナル事アリ
 四四日〇七三五地點ヘシケ一ニ航空母艦四隻東進四月二日以降沖繩島
 北端ノ五三度一〇〇測間ニ巡洋艦驅逐艦海軍等ノ出現多シ
 三日伊江島ニ上機延口〇〇機來襲時異ノ現象ヲ呈セリ。



九五一機
 佐 隊・海軍航空隊

九五一機
 〇四一七〇一番機二分ノ三

4~4.5 基地空宿

九五二機情報機ハ四月四日
 一、四二四機四機三機三、四、五番機進出距離二五〇機三番機〇三一
 〇番機機體ノ損傷先機附近天候曇重一〇番機〇〇〇米境界一〇
 軒、四、五番機〇三一〇番機後進機無シ一七〇〇ニ至ルモ未だ機
 二明日ノ決定
 不明重機機三機重機可能機探二機水偵一機機機機一機。

四一九三三・一九三七
 〇一八七七(三七三〇五)番機

重機・機(機)機(機)

④ 沖繩根



作戰要旨

● 天一號作戰部隊

機密第〇四一六二三番電

● 沖繩根

一五三〇視界内ノ敵情力手ナ沖戰艦二隻 巡洋艦三隻 驅逐艦六隻
 掃海艇二隻 除添船五〇隻以上舟艇多數 那覇港沖B二、〇二、D
 二、神山島重砲及那覇港外B〇、小祿地區ノ我ガ陣地砲臺中神山島
 ノ重砲ハ一三門ニ増備セラレタリ敵ノ數機ハ超低空且執拗ニ陣地偵
 察ヲ實施シアリ

通二七八五 於十四(九八三〇) 佐二放 星野(森 田)

[Faint, mostly illegible handwritten notes and diagrams on the right page, possibly including a map or tactical sketch.]

第一機動基地航空隊
第三、第五各航空隊
佐領
油類方面

大本營海軍部

機密第〇四一六一一番電 二分ノ一

停機訊問速報第一號 四月二日

三月三日停機トセル敵機機搭乗員海軍中尉「チエームス」ハ半島
丸留置ノ言ニ依レバ

第十七航空隊司令官「コンラッド」エシテ「サウス・メコー
タ」型二隻空母「ホーネツト」「コインデペンデンス」ヲ基幹トス

浦二八二二 呂一Bケ七(四九一五)C(佐二放)日野原・學生(木下)

大島防備隊



作取特別隊 開始 1000 時 1130 時 829 時 作取

四一六五

通電先 參謀本部 臺灣軍總 第〇八二飛行師團 ツタハ飛行場

第〇一航空隊 第〇五航空隊

球參情電第〇五一號 其ノニニ

三日夜ヨリ四日拂曉迄ニ我カ特攻隊ノ收ノル戦果左ノ如ク見ユ

一、西方海面〇五三四火柱及機發音一〇五四ノ機大ナリ他〇五〇〇

〇五三一、〇五三四、〇五四〇、〇五四六ノ六機ヲ見リ敵機ノ對

空射撃ヲ見ハリ「廣良間」北方海面〇五三一、〇六二八對空射撃音

通二九五一 協作一七八七五K一佐二放 高層(吉井)

三三三三 五二

佐世保通信隊



聯合艦隊 佐世保通信隊

三一—二五〇

通電先 臺灣軍靖誠 聯合艦隊 第一航空艦隊 第五航空艦隊

參考 次長

球參電第九七一號其ノ三三四

性能練度等米ニ比シ低級ナリ

ニ米英ノ運用任務除本島上空ニ達シ主力ハ日ヲ擯シテ制空對地攻撃等

ヲ實施シアルガ如シ(犧牲機ハ殆ド英機ナリ)

三、船團直接掩護並ニ戰團機ノ狀況ハ詳ナラザルモ陸上戰團ニ相當力ヲ

注ギアルハ事實ニシテ陸砲射撃ト相呼應シ對地射撃ヲ實施シアリ

四、敵戰團機ハ依然トシテ〇六一五頃ハ明カナラザルモ一九三〇頃迄ヲ

没ス午後特ニ一八三〇頃ヨリ兵力激減ス。

〔電信課註 本電其ノ一(配布) 林・菅原(小林) 〕

4-4 0233

特共

UNB 戰團報特九號 (四日)
彩雲一機 (伊藤飛行兵曹長機) 〇五四〇發 〇九三〇一 〇九四五 P U 偵
察一三二〇着

目視狀況左ノ通 (高度一萬米 天候晴 視界六〇杆)

(一) 正規空母二隻 (サラトガ型一甲板上飛行機約二五エセツクス型)

一 (何レモ A 二一區)

通二七五八六

呂一ブラー八 (一七六三〇 E0) 四通

池阪 (塩田)



聯合艦隊口。三、五各航空艦隊口
大海參一部。一航空艦隊口

機密第〇四一五二五番電 二分ノ一二

作戦要急

共

符

- (一) 驅逐艦約二〇 輸送船大型約七〇 (内油槽船約二〇) 中型約三五 小型約五〇 (上陸用舟艇ヲ含ム) 〇二二〇 二四〇 二五〇 二六〇 分散
 - (二) 出港中ノ輸送船大型一〇 中型九針 離北遠力一二節
 - (三) 入港中ノ輸送船大型一中型一
 - (四) 礁外哨戒艦艇四隻 (東西南北ニ各一)
 - (五) フハエス島飛行場完成セルモノノ如シ 長サ約一五〇〇米 幅約七〇
- ニ寫眞判讀ノ結果後報。

(2)

4-4

小崗山司令部



作戰緊急



五基地航空部隊作戰命令着信處所



小崗山司令部

機密第〇四一四三〇番電

五FQB電令作 第六一號

一 空母四隻三日〇九四五「リネス」四日〇七三五「テムーカ」

引續キ同方面行動ノ算ナリ

二 陸隊特攻ハ明五日〇七〇〇發進此ノ敵ヲ索敵攻撃スベシ

三 臺灣部隊指揮官ハ艦爆特攻ヲシテ右ニ策應攻撃キシムベシ

四 水爆隊本夜ノ電波探信儀索敵ハ主トシテ右敵ヲ搜索キシムベシ。

五 二六八三呂呂一Bケ七(一一三四七五K) 五FQB放

石毛(鈴) (ソ)

四 四 受信一六三三 譯丁一六三九 電〇三三〇五 航概本

作戰緊急



一機動基地航空部隊天作戰部隊作命着信艦所
宇佐航空隊・築城航空基地

鹿屋航空基地

機密第〇四一四一八番電

一KFGB天信電令作第四六號

本日 本七〇六部隊ノ攻撃ヲ取止ム。

通二七四四 於一五 (七八七五K) 一KFGB放 清水(石井)

0237

4~4

通二六六八 才十五(六七) 佐二放 小林(鈴三)

市街猛暴中 一三二〇

機密第〇四一三二〇番電



佐領區敵情着信盤所

石垣島警

昭和二十五年八月

[Faint, mostly illegible text and markings on the right page, including a circular stamp at the top and vertical lines of text.]

4-4

② 沖根司令官

142

天一製作機部隊

機密第〇四一—五四番電二分三

沖根司令官

第三二軍情報

一 敵ハエ一機車四乃至五輛ヲ先頭ニ兵三〇〇乃至四〇〇ヲ隨伴シ主
 トシテ海岸道路ニ沿ヒ強引ナル突破作戰ニ出ル傾向アリ

二 第一線〇八二〇ノ敵情 大城野ヨリケ新城普天迄ノ間ニ迫撃砲ヲ
 有スル各一ケ大隊進出シ北谷ニ重砲陣地良傳道ニ迫撃砲陣地アリ
 尙一部ハ南岸ノ大町附近ニ迄侵入セル如シ。

第ニ六四九・二六四一 天二Bケ六(七八七五)一KFGB放

齊藤・西村(鈴三)